

図1 化学的測定と塗抹染色法における Hb F 値 (%)

表1 正常成人の HbF (%) 値

区 分	例 数	HbF (%)		
		平均 値	最高 値	最低 値
非妊娠人	9	0.65±0.18	1.01	0.41
正常男子	10	0.36±0.18	0.69	0.12

が高い傾向にあつたが有意の差は認められない。

3. 正常妊・産・褥婦の Hb F 値

正常妊娠各期、産婦および褥婦の血中 Hb F 値は図2、表2に示すごとく0.68±0.43%~0.82±0.54%であつて、妊娠末期の方がやや高値の傾向にあつたが各月間に有意の差はない。分娩終了後、産褥期にはやや低値を示した。また、妊娠・分娩・産褥期を通じて非妊婦人の値に比べても有意の差は認められなかつた。

4. 妊娠中毒症妊婦における Hb F と Hb 値

妊娠中毒症をその症状により次の如く4群に分けた。I群は浮腫のみ認められるもの、II群は浮腫と尿蛋白を認めるもの、III群は尿蛋白のみ認められるもの、IV群は収縮期圧140 mmHg以上の高血圧を伴うもの、対象として妊娠10カ月の正常妊婦をえらんだ。Hb F は表3の

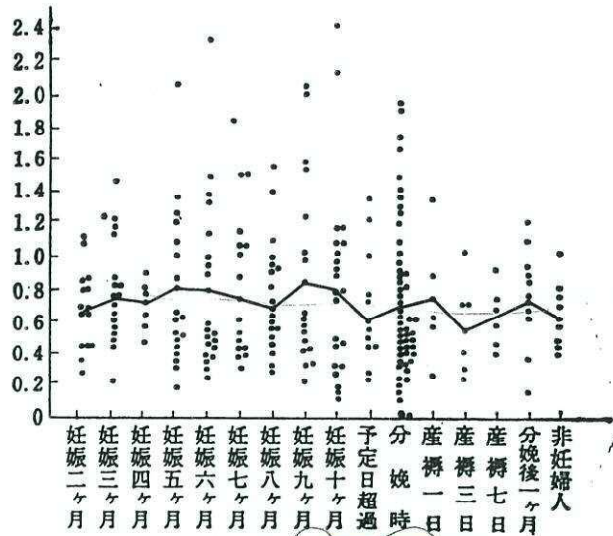


図2 正常妊産褥婦 Hb F (%) の推移

表2 正常妊産褥婦の HbF (%) 値

	例 数	平均 値	比較 t=
S IIM	15	0.68±0.43	0.030<
S IIIM	18	0.75±0.25	1.186<
S IVM	7	0.73±0.42	0.080<
S VM	21	0.82±0.45	1.480<
S VIM	21	0.82±0.58	1.214<
S VIIM	18	0.77±0.37	1.134<
S VIIIM	20	0.71±0.35	0.609<
S IXM	18	0.85±0.54	1.422<
S X M	22	0.82±0.69	1.071<
予定日超過	12	0.64±0.36	0.083<
分娩時	46	0.71±0.46	0.663<
産褥1日目	7	0.76±0.34	0.850<
産褥3日目	6	0.57±0.27	0.636<
産褥7日目	6	0.64±0.17	0.109<
産褥30日目	13	0.74±0.30	0.878<
非妊婦人	9	0.65±0.18	/

表3 i) 妊娠中毒症妊婦における HbF (%) 値

	例数	平均 値	比較 t=
I) 浮腫のみ	13	0.90±0.64	0.347<
II) 浮腫+尿蛋白	4	1.29±1.68	0.551<
III) 尿蛋白	3	0.26±0.17	3.171>
IV) 高血圧を伴う	5	0.73±0.57	0.306<
正常妊婦人(S X M)	22	0.82±0.69	/

胎在週数と出産時胎児ヘモグロビン含有量との
関係 (152例)

(Cook, Brodie, Allen: Pediatrics, 20: 27
2, 1957)

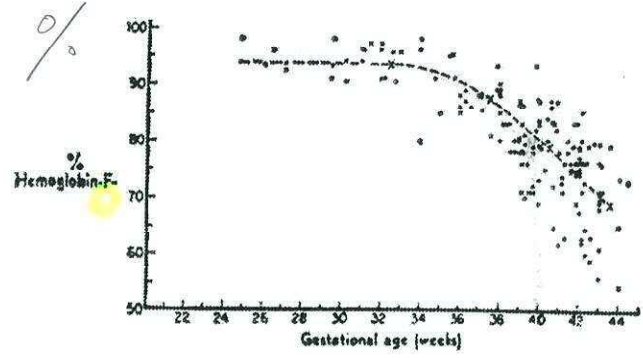


表6 児性別におけるHbFとHb値

		性	例数	平均値	比較 t=
Hb (g/dl)	動脈	男	95	14.99±1.95	1.229<
		女	98	14.65±1.89	
HbF (g/dl)	動脈	男	66	8.72±1.70	0.942<
		女	51	8.40±1.91	
HbF (%)	動脈	男	66	55.3±11.0	1.700<
		女	52	53.6±11.8	
HbF (%)	静脈	男	42	8.73±1.91	2.249>
		女	32	7.94±1.08	
HbF (%)	静脈	男	41	53.4±9.6	0.910<
		女	33	55.1±6.4	

は男児の平均8.73±1.91 g/dl, 女児の平均7.94±1.08 g/dl で両者の間にやや有意の差を認めた(t=2.249>), 次に Hb F(%)では, 臍帯動脈においては男児の平均

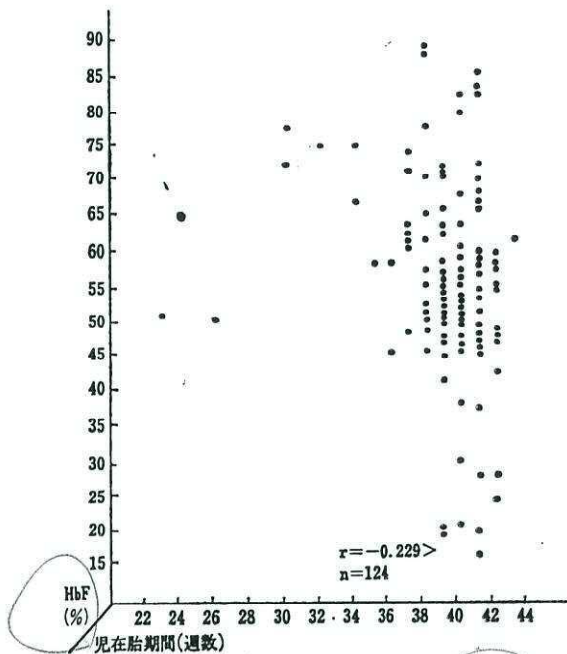


図16 児在胎期間と臍帯動脈血中 Hb F(%)

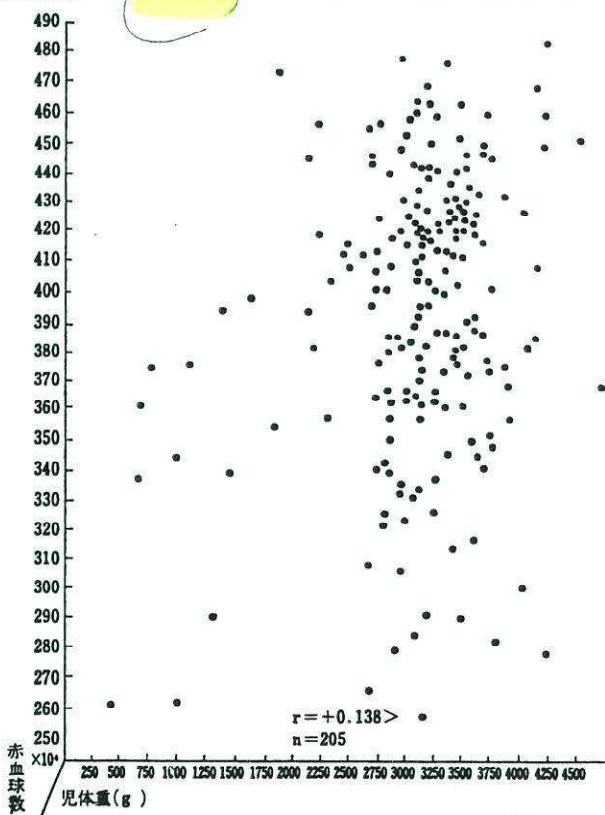


図17 児体重と臍帯動脈血中赤血球数(×10⁶)

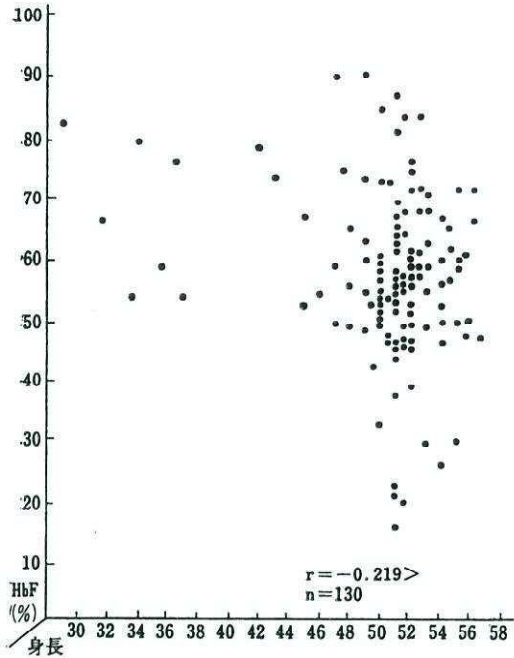


図 13 児身長と臍帯動脈血中の Hb F (%) 値

認めた ($r = +0.214 >$)。しかし児身長と Hb F (g/dl) は図 12 に示す如く相関関係は認められなかつた ($r = +0.016 <$) が、児身長と Hb F (%) では図 13 に示す如く逆相関関係が認められた ($r = -0.219 >$)。以上のように体重・身長に関して Hb では正の相関が、Hb F (%) では逆相関が認められたが、Hb F (g/dl) ではいずれも相関はみられなかつた。

10. 児在胎期間と臍帯動脈血中 Hb および Hb F 値

児在胎期間と臍帯動脈血中 Hb は図 14 に示すごとく相関関係がみられる ($r = +0.308 >$)。また在胎期間と Hb F (g/dl) は図 15 に示すごとく相関関係はなかつた ($r = -0.059 <$) が、しかし在胎期間と Hb F (%) は図 16 に示すごとく逆相関関係が認められた ($r = -0.229 >$)。

11. 児性別と臍帯動・静脈血中 Hb および Hb F 値

男児と女児の臍帯動・静脈血中の Hb と Hb F は表 6 の如くである。すなわち Hb については、臍帯動脈では男児は平均 14.99 ± 1.95 g/dl、女児は平均 14.65 ± 1.89 g/dl であり、臍帯静脈では男児の平均 15.51 ± 2.06 g/dl、女児の平均 14.95 ± 1.91 g/dl で臍帯動・静脈ともに男女間には有意の差は認められなかつた。Hb F (g/dl) については、臍帯動脈では男児の平均 8.72 ± 1.70 g/dl、女児の平均 8.40 ± 1.91 g/dl で有意の差はないが、臍帯静脈で

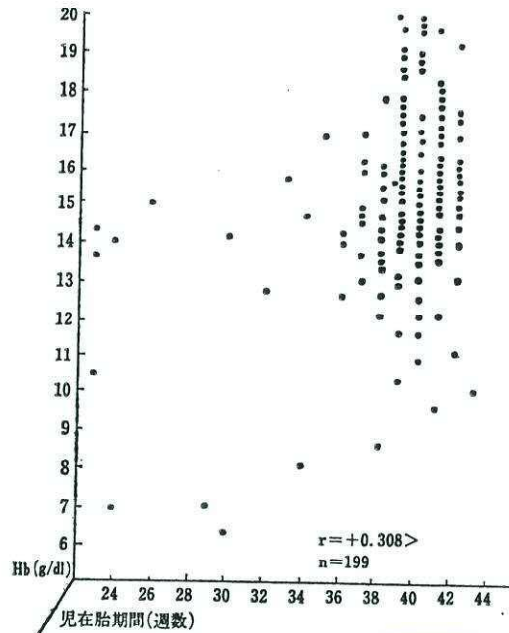


図 14 児在胎期間と臍帯動脈血 Hb (g/dl)

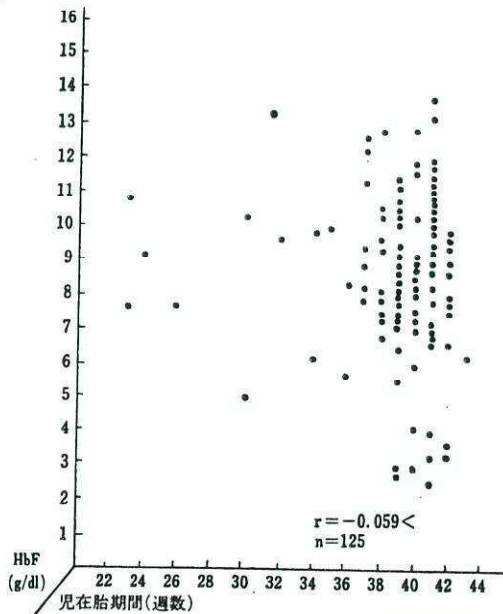


図 15 児在胎期間と臍帯動脈血中 Hb F (g/dl)